



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月7日

上場会社名 株式会社 宮崎太陽銀行
 コード番号 8560 URL <https://www.taiyobank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 林田 洋二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長 (氏名) 上野 哲弘
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日 特定取引勘定設置の有無 無
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 福
 TEL 0985-24-2111

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	10,522	△3.2	1,207	△24.2	921	△14.0
2019年3月期第3四半期	10,878	△1.4	1,593	3.4	1,072	△10.6

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 1,164百万円 (—%) 2019年3月期第3四半期 △709百万円 (△133.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	159.61	57.20
2019年3月期第3四半期	188.26	73.10

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	712,147	47,928	6.5
2019年3月期	696,491	47,184	6.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 46,670百万円 2019年3月期 45,978百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2020年3月期	—	25.00	—		
2020年3月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。
 当行が発行する普通株式と権利関係の異なる種類(非上場株式)の配当の状況については、「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,200	△9.9	900	△41.2	600	△42.3	85.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	5,342,444 株	2019年3月期	5,342,444 株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	54,384 株	2019年3月期	54,018 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	5,288,288 株	2019年3月期3Q	5,289,451 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A種優先株式	年間配当金				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	29 65	—	29 65	59 30
2020年3月期	—	29 65	—		
2020年3月期（予想）				29 65	59 30

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
4. 決算説明補足資料	
(1) 損益の状況【単体】	7
(2) 金融再生法ベースの категорияによる開示	8
(3) 自己資本比率（国内基準）	8
(4) 時価のある有価証券の評価差額【連結】	9
(5) デリバティブ取引【連結】	9
(6) 預金等、貸出金の残高【単体】	10
(7) 公共債・投資信託等の預り資産残高【単体】	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

経常収益については、有価証券利息配当金の増加により資金運用収益が増収となったものの、株式等売却益の減少によりその他経常収益が減収となったことを主因に、前年同四半期連結累計期間比3億56百万円減収の105億22百万円となりました。

経常費用については、勘定系システム稼働後の償却を主因とする営業経費の増加により、前年同四半期連結累計期間比29百万円増加の93億14百万円となりました。

上記の結果、当四半期連結累計期間の経常利益は、前年同四半期連結累計期間比3億86百万円減益の12億7百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期連結累計期間比1億51百万円減益の9億21百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

預金は、個人預金および法人預金ともに増加し、前連結会計年度末比149億円増加して、6,591億円となりました。

貸出金は、中小企業等向け貸出金が増加したことを主因に、前連結会計年度末比90億円増加し、4,954億円となりました。

有価証券は、社債の増加を主因に、前連結会計年度末比99億円増加して、1,397億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2019年11月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の処理

当行及び連結子会社の税金費用は、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
現金預け金	58,230	55,443
買入金銭債権	0	0
有価証券	129,827	139,751
貸出金	486,454	495,466
外国為替	271	368
リース債権及びリース投資資産	4,140	4,396
その他資産	5,261	4,804
有形固定資産	12,371	11,952
無形固定資産	922	799
退職給付に係る資産	1,906	2,029
繰延税金資産	8	6
支払承諾見返	645	533
貸倒引当金	△3,548	△3,404
資産の部合計	696,491	712,147
負債の部		
預金	644,252	659,182
借入金	135	95
その他負債	2,050	2,197
退職給付に係る負債	4	4
睡眠預金払戻損失引当金	611	547
偶発損失引当金	53	46
繰延税金負債	655	799
再評価に係る繰延税金負債	898	813
支払承諾	645	533
負債の部合計	649,307	664,219
純資産の部		
資本金	12,252	12,252
資本剰余金	10,911	10,911
利益剰余金	16,061	16,759
自己株式	△161	△163
株主資本合計	39,065	39,760
その他有価証券評価差額金	4,928	5,194
土地再評価差額金	1,472	1,277
退職給付に係る調整累計額	512	437
その他の包括利益累計額合計	6,913	6,909
非支配株主持分	1,206	1,258
純資産の部合計	47,184	47,928
負債及び純資産の部合計	696,491	712,147

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
経常収益	10,878	10,522
資金運用収益	7,074	7,350
(うち貸出金利息)	6,140	6,129
(うち有価証券利息配当金)	916	1,195
役務取引等収益	1,284	1,108
その他業務収益	1,693	1,715
その他経常収益	826	347
経常費用	9,285	9,314
資金調達費用	121	92
(うち預金利息)	120	91
役務取引等費用	1,194	1,259
その他業務費用	1,602	1,520
営業経費	5,919	6,139
その他経常費用	447	302
経常利益	1,593	1,207
特別利益	—	2
固定資産処分益	—	2
特別損失	10	57
固定資産処分損	1	24
減損損失	8	32
税金等調整前四半期純利益	1,582	1,152
法人税等	457	179
四半期純利益	1,124	972
非支配株主に帰属する四半期純利益	51	51
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,072	921

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	1,124	972
その他の包括利益	△1,834	191
その他有価証券評価差額金	△1,741	266
退職給付に係る調整額	△92	△75
四半期包括利益	△709	1,164
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△761	1,112
非支配株主に係る四半期包括利益	51	51

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4. 決算説明補足資料

(1) 損益の状況【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月期 第3四半期 (9ヶ月間)		2019年3月期 第3四半期 (9ヶ月間)	2020年3月期 通期予想 (12ヶ月間)	2019年3月期 通期実績 (12ヶ月間)
		前年同期比			
経常収益	8,887	△311	9,198	11,200	12,440
業務粗利益	7,182	197	6,985		9,315
資金利益	7,270	304	6,966		9,205
役務取引等利益	△156	△236	80		87
その他業務利益	68	130	△62		23
経費（除く臨時処理分）	6,211	218	5,993		8,226
人件費	3,270	△42	3,312		4,407
物件費	2,509	230	2,279		3,228
税金	431	30	401		591
実質業務純益（一般貸倒繰入前）	970	△22	992		1,088
コア業務純益	906	△153	1,059		1,072
コア業務純益（投資信託解約益を除く。）	613	△396	1,009		1,022
① 一般貸倒引当金繰入	127	26	101		120
業務純益	842	△49	891		967
うち国債等債券損益	64	131	△67		16
臨時損益	269	△333	602		430
株式関係損益	266	△354	620		846
② 不良債権処理額	151	△40	191		643
うち個別貸倒引当金繰入額	151	△40	191		636
③ 貸倒引当金戻入益	—	—	—		—
④ 償却債権取立益	2	0	2		2
経常利益	1,112	△381	1,493	800	1,398
特別損益	△55	△45	△10		△50
四半期（当期）純利益	945	△174	1,119	600	1,084
与信関係費用（①+②-③-④）	276	△13	289		761

(注) 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

コア業務純益は、役務取引等利益の減少および物件費の増加を主因に、前年同期比1億53百万円減少して9億6百万円となりました。また、株式関係損益が減少したことを主因に、臨時損益は前年同期比3億33百万円減少し、2億69百万円となりました。

これらの結果、経常利益は前年同期比で3億81百万円減少して、11億12百万円となりました。また、四半期純利益は前年同期比で1億74百万円減少して、9億45百万円となりました。

(2) 「金融再生法ベースのカテゴリによる開示」(部分直接償却実施後)

【単体】

(単位：百万円) (参考) (単位：百万円)

	2019年12月末	2018年12月末	2019年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,639	2,984	3,108
危険債権	5,816	5,910	5,868
要管理債権	5,290	5,683	5,641
小計 (A)	13,747	14,579	14,617
正常債権	486,383	475,937	476,434
合計 (総与信)	500,131	490,516	491,052
開示債権 (A)の総与信に占める割合	2.74%	2.97%	2.97%

【連結】

(単位：百万円) (参考) (単位：百万円)

	2019年12月末	2018年12月末	2019年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,639	2,984	3,108
危険債権	5,816	5,910	5,868
要管理債権	5,290	5,683	5,641
小計 (A)	13,747	14,579	14,617
正常債権	482,609	472,322	472,854
合計 (総与信)	496,357	486,901	487,472
開示債権 (A)の総与信に占める割合	2.76%	2.99%	2.99%

(3) 自己資本比率(国内基準)

【単体】

(単位：百万円)

(単位：百万円)

	2019年12月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
自己資本額	40,182	1,201	38,981
リスクアセット	411,651	15,192	396,459
自己資本比率	9.76%	△ 0.07%	9.83%

【連結】

(単位：百万円)

(単位：百万円)

	2019年12月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
自己資本額	40,796	1,143	39,653
リスクアセット	413,463	15,019	398,444
自己資本比率	9.86%	△ 0.09%	9.95%

(4) 時価のある有価証券の評価差額【連結】

①満期保有目的の債券

(単位：百万円)

(参考) (単位：百万円)

	2019年12月末			2018年12月末			2019年3月末		
	四半期連結 貸借対照表 計上額	時価	差額	四半期連結 貸借対照表 計上額	時価	差額	連結貸借 対照表計 上額	時価	差額
国債	—	—	—	—	—	—	—	—	—
地方債	—	—	—	—	—	—	—	—	—
短期社債	—	—	—	—	—	—	—	—	—
社債	—	—	—	50	49	△ 0	—	—	—
その他	1,000	940	△ 59	1,500	1,431	△ 68	1,500	1,444	△ 55
合計	1,000	940	△ 59	1,550	1,481	△ 68	1,500	1,444	△ 55

②その他有価証券

(単位：百万円)

(参考) (単位：百万円)

	2019年12月末			2018年12月末			2019年3月末		
	取得原価	四半期連結 貸借対照表 計上額	評価差額	取得原価	四半期連結 貸借対照表 計上額	評価差額	取得原価	連結貸借 対照表計 上額	評価差額
株式	7,269	12,688	5,419	7,583	12,510	4,926	7,224	12,219	4,995
債券	95,227	95,813	586	90,272	91,227	955	87,651	88,661	1,010
その他	27,067	28,426	1,358	21,197	21,866	668	24,659	25,606	946
合計	129,564	136,929	7,364	119,053	125,604	6,550	119,535	126,487	6,952

- (注) 1. 株式及び受益証券については、各四半期末（期末）前1カ月の市場価格等の平均に基づく時価、債券については各四半期末（期末）日の市場価格等に基づく時価により、それぞれ評価したものであります。
2. なお、子会社・関連会社株式で時価のあるものはありません。

(5) デリバティブ取引【連結】

企業集団の事業の運営において重要なものであり、前連結会計年度の末日に比して著しい変動の認められるものは、ありません。

(6) 預金等、貸出金の残高【単体】

①預金等残高（末残）

(単位：百万円)

(参考)

(単位：百万円)

	2019年12月末		2018年12月末		2019年3月末
		2018年12月末比	2019年3月末比		
預 金	659,385	9,442	14,951	649,943	644,434
うち個人預金	467,286	6,302	9,278	460,984	458,008
流動性預金	256,519	16,404	16,248	240,115	240,271
定期性預金	210,766	△ 10,102	△ 6,971	220,868	217,737
うち法人等預金	192,099	3,140	5,674	188,959	186,425
流動性預金	127,136	1,570	5,170	125,566	121,966
定期性預金	64,962	1,570	503	63,392	64,459
譲渡性預金	—	—	—	—	—
計	659,385	9,442	14,951	649,943	644,434

(注) 法人等預金には、公金預金・金融機関預金を含んでおります。

②貸出金残高（末残）

(単位：百万円)

(参考)

(単位：百万円)

	2019年12月末		2018年12月末		2019年3月末
		2018年12月末比	2019年3月末比		
貸 出 金	499,240	9,857	9,206	489,383	490,034
中小企業等貸出金残高	421,421	15,324	11,789	406,097	409,632
個人ローン残高	139,337	169	162	139,168	139,175
うち住宅ローン	114,233	1,139	1,105	113,094	113,128
うちその他ローン	25,104	△ 969	△ 943	26,073	26,047
中小企業等貸出金比率	84.41%	1.43%	0.82%	82.98%	83.59%

(7) 公共債・投資信託等の預り資産残高【単体】

(単位：百万円)

(参考)

(単位：百万円)

	2019年12月末		2018年12月末		2019年3月末
		2018年12月末比	2019年3月末比		
預り資産残高	82,143	1,090	△ 2,277	81,053	84,420
公共債	5,403	△ 19	△ 350	5,422	5,753
うち個人	5,102	4	△ 340	5,098	5,442
投資信託	19,139	2,002	247	17,137	18,892
うち個人	17,717	2,052	404	15,665	17,313
保険等	57,600	△ 893	△ 2,174	58,493	59,774

以 上